



2学期が始まりました



学びあふれる教育のまち かめやま(亀山市教育大綱 基本理念)
～豊かな自然と歴史文化の中で、「ふるさと亀山」を受け継ぎ未来を拓く学び～

「教育のまち亀山のDNA」継承プロジェクト!

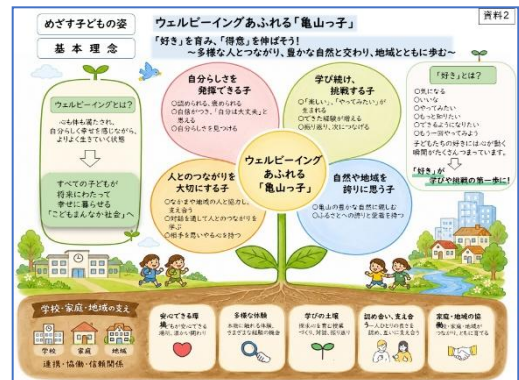
令和8年9月1日作成



令和8(2026)年度の2学期が始まりました。教育長に就任して二期目の1年が過ぎ、今日から2年目のスタートでもあります。初心に帰り、学校教育・生涯学習・図書館の運営の充実に努め、子どもたち、市民の皆様方のために、全力で取り組んでまいります。また、自然災害によって尊い命が犠牲になったりケガをしたり、大変な生活を余儀なくされている方々に、心からお悔やみとお見舞い申し上げ、被災地の一日でも早い復興をお祈りしております。

さて、校長・教育長就任以来大切にしてきた、5A(ファイブエイ)の「あいさつ」「あんぜん」「あとしまつ」「ありがとう」「あきらめない」の精神で、亀山市学校教育ビジョンや亀山市生涯学習計画、亀山市スポーツ推進計画、亀山っ子読書推進プラン等に基づいて、子どもたち一人ひとりの笑顔につなげていけるよう、引き続き力を尽くしてまいりますので、皆様のご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。

加えて、今年度はこれら各種計画が終了時期になっており、次期計画の改訂完成に向けて、準備を進めているところです。学校教育ビジョンではこれからの学校教育のキーワードから右記のような構図で現在検討中です。いずれにせよ、これからの教育の流れを大切にしつつ「不易と流行」でしっかり計画を策定してまいります。



まだまだ暑い日が続くことが予想されます。今年度も昨年度に引き続き、熱中症対策として、地域の「SOSの家」の商店や事業所、「コミュニティーセンター」に暑い日に、下校途中でしんどくなった子どもたちの緊急避難場所となってもらえるよう、また、「暑いけど大丈夫?」「休んでいく?」といった声かけをしてもらえるよう、各学校から、依頼をしているところです。こうした地域の皆さんの見守る力により、子どもたちの安心安全が確保できるように、協力をお願いしているところです。

「休日の部活動の地域展開」に向けては、現在、「亀山市地域クラブ活動基本方針」を策定し、さらに「地域展開推進のための協議会」の設置及び地域クラブの具体的な活動や運営の要件、指導者の資格要件等を調整・協議してまいります。令和9年の秋以降の地域展開に向け準備を加速してまいります。



また、生涯学習課所管の行事につきましては、昨年度同様、他の教育関係者・団体並びに皇学館大学の学生、亀山高校や市内中学生、地域の皆様方のご協力により、サマーキャンプや旅籠玉屋宿泊体験活動など、様々な行事を工夫して実施することができました。ありがとうございました。



夏休み中にも様々なイベントが行われました。

今年度は新しい取り組みとして、7月27日からの3日間、小学5年生から中学3年生を対象に「イングリッシュトーク(夏休みALTオンライントーク in kameyama)」を開催いたしました。ALT(外国語指導助手)との一対一の英会話を楽しみ、これまでの学校における学習の成果を生かしつつ、生きた英語を楽しく学ぶ機会となりました。参加した児童生徒や保護者からは「マンツーマンでALTの先生とトークができて贅沢な時間でした」「英語のみでコミュニケーションを図ることができて、英語を好きになってほしいと思いました」「貴重な経験ができました」等の感想が寄せられました。今後は更に参加者を増やし、児童生徒が主体的に英語に親しむ機会が増えるよう工夫してまいります。

ALTオンライン Englishトーク in Kameyama

対象者：市内の小学校に在籍する5年生～3年生、中学生
 参加：オンライン(Google Meet)でALTの先生と約20分対話することが出来ます。
 参加内容は申し込みフォームで選択することができます。
 (例)好きな動物、好きな食べ物、夏休みの予定など
 ※特別に自宅からの参加となります。

令和8年7月29日(水)～7月31日(金)

○午前A：9時～10時半	申し込みフォーム	7月8日(水)まで
○午前B：10時半～12時	お問い合わせ	
○午後：13時～15時	生協推進グループ	Tel.0595-54-5076

上記の時間帯から選択可能です。

亀山市教育委員会 教育推進課

また、通学路の安全確保につきましては、毎年、学校の夏季休業期間中に、亀山警察署や三重県鈴鹿建設事務所、市関係部局等と亀山市通学路交通安全プログラムに基づき、子どもたちの安全確保を目的に、市内全ての小中学校区内の「通学路合同点検」を実施しております。本年度は37件の要望箇所をいただき、7月下旬に実施しました。今後は、児童生徒の安全確保に向け、改善の方向性を検討してまいります。



さらに、小学校4校におきまして、暑い中、今年も「三重県建設労働組合亀山支部」による奉仕作業を実施いただき、木製棚や木製ベンチなどの製作を通して、子どもたちの学習環境・生活環境充実に貢献いただきました。誠にありがとうございました。



2学期は、小学校での読書祭りや修学旅行、

文化祭や小中音楽会、中学校での職場体験学習、文化祭など「文化の秋」を感じる学校行事がたくさんあります。長い学期を活用して、自己肯定感・自己有用感を高め、子どもたちがぐっと成長してくれる、たくさんの経験や体験ができるよう学校現場と連携をとって取り組んでまいります。

夏季休業期間中に、国内では台風や線状降水帯による風水害で多くの地域が被災されています。本市におきましても、安心安全を最優先に2学期の学校運営を行って参ります。学校の取組に伴走し、支援してまいります。

保護者の皆様、地域の皆様方のご理解ご協力をお願いします。

■□■2026年度の亀山市教育委員会 教育長のミッション■□■

- ①管理職の学校運営マネジメントの向上による非認知能力の育成と学力向上。亀山市「学びのSWICH（スイッチ）プラン」の策定及び取組推進
- ②「働きがい（Work Engagement）・働き方（Work style）・働きやすさ（Workplace comfort）」の3つのWの働き方改革の一層の推進
- ③教職員の授業力・対応力の向上。
教職員のコンプライアンス意識向上の視点からの不適切（ハラスメント的）な言動の撲滅とインテグリティの重要性の共通理解
- ④人権教育のさらなる推進（自分がされて嫌なことは、他人にはしない言わない）と誰ひとり取り残されない学びの保障の推進
- ⑤個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実。多様な学習形態に対応したICTの効果的な利活用の推進
- ⑥学校運営協議会での熟議を通じた学校改善・学校支援や地域学校協働活動による体験活動を通じた「地域とともにある学校づくり」の推進
- ⑦地域人材や事業所、地域教材を活用した「ふるさとキャリア教育」の充実
- ⑧福祉・警察・事業所・まち協など様々な関係機関との連携力を高め、協働体制のさらなる強化を図る。
- ⑨栄養教諭と協働した9年間を見通した食育・食指導・「咀嚼（そしゃく）教育（食育プログラム）」の研究及び民間委託給食センターによる中学校給食の充実
- ⑩養護教諭等と協働した保健指導における睡眠時間等における自己調整力（自己マネジメント力）の系統的な指導あり方の研究
- ⑪教育と福祉との連携（多機関協働）による子育て期の包括的支援体制への取組
- ⑫部活動の地域展開・地域クラブの創設に向けたさらなる協議と実現